

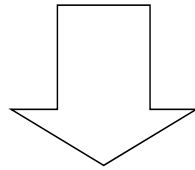
令和 7 年度の意見及び対応の状況

令和 7 年度岡山県留置施設視察委員会の意見は、次のとおり提出され、各留置施設において適切に対応しています。



岡山県留置施設視察委員会の意見

- 1 高齢者対策を徹底してもらいたい。
- 2 自殺事案防止対策を徹底してもらいたい。
- 3 看守勤務員の健康管理に配慮してもらいたい。



対 応 結 果

- 1 巡回の徹底による動静監視を強化するほか、認知・運動機能低下といった高齢者の特性に合わせ、転倒防止策等の適切な対応に努めています。
- 2 留置施設内の危険箇所の確認及び改修を実施しているほか、特別要注意者等への適切な指定による動静監視の強化、身体検査・物品点検の徹底や留置担当官に対する自殺企図事案に関する教養を実施することで、被留置者自殺事案防止対策に努めています。
- 3 空調設備の整備等による勤務環境の改善のほか、ストレスチェックの実施等によるメンタルヘルス支援、計画的な休暇取得の促進等、心身共に働きやすい環境作りに努めています。